吉富町議会だより

令和８年11月１日発行

さざえる

11月号 2026 No.80



8月29日に開催のこども食堂の様子　当日は竹で作ったそうめん流しを行い、こどもから大人まで皆さん大喜び

令和8年第３回定例町議会は9月2日～17日までの16日間開催

Check! 令和７年度一般会計歳入歳出決算の認定 ・・・ P2～

Check! 税金の使いみちと成果を問う ・・・・・・・・・・・・・・・・ P4～

Check! 令和８年度補正予算の使いみちをチェック ・・・・ P7

Check! 一般質問で議員４名が町の執行部に問う ・・・・・・ P8～

980万7,494円



こどもまんなか

①子育て支援事業　**3,555万3千円**

②こども家庭センター事業（児童福祉分）　**105万9千円**

③保育所施設整備事業　**1億7,758万4千円**
内容：昭和保育園・わかば乳児保育所の施設整備に係る費用。

④物価高対応子育て応援手当支給事業　**2,194万3千円**
内容：1,087人に2万円を給付した費用。

⑤子ども医療費助成事業　**2,956万6千円**
内容：0才から高校生代までの医療費を助成する費用。

⑥産後ケア事業　**36万4千円**
内容：宿泊サービス4人・居宅訪問型3人

⑦妊婦のための支援給付事業　**580万7千円**
内容：妊婦給付認定申請後5万円・出産後5万円を給付費用。

教育支援

①給食費助成事業　**2,180万1千円**
実績：吉富小学校分 312人・吉富中学校 177人・区域外就学児童生徒10人分

②吉富小学校水泳指導委託料　**447万6千円**
実績：1時間1,430円×児童313人×10時限分

③小学校環境整備事業　**132万3千円**
内容：熱中症対策のため、ワンタッチテント4台・冷水機1台・気化式冷風機1台　購入費用。

④吉富小学校タブレットパソコン購入事業　**2,124万5千円**
実績：タブレットパソコン384台分更新費用。

⑤スポーツ協会助成事業　**244万円**

住民サービス

①議場システム更新事業　**3,630万円**
内容：経年劣化により不具合が生じていた音響設備更新のほか、映像設備・音声字幕表示・ネット配信設備等の整備費用。

②業務効率化推進事業　詳細5ページ　**112万8千円**
内容：生成AIを活用できるシステム（LoGoAIアシスタント）導入し業務の効率化を図った。

③広報よしとみ発行費　**785万4千円**
内容：年12回発行・月平均３２ページ

④公用車駐車場用地購入事業　**547万8千円**
内容：大字広津215番地　330.58㎡

⑤多世代交流型複合施設基本計画・基本設計事業費　**4,154万2千円**

⑥プロ野球OB選手による野球教室in吉富　**153万3千円**
内容：元プロ野球選手による野球教室を開催し、選手から提供された景品の抽選会を実施した。（参加者約500名）

⑦基幹業務システム標準化支援事業　**4,588万1千円**
内容：国が進める標準システムへの移行業務費用。

⑧公園施設維持管理事業・かわまちづくり事業　**6,097万6千円**
内容：山国川緑地に便益施設の新設工事。町内公園遊具定期点検・修理費用。

⑨講演会事業　**273万5千円**
内容：アンミカ講演会開催費用。当日来場者　450名

CHECK!

こんなことに使いました！（主な決算概要）

令和7年度歳出総額 47億

農業・水産・商業

①地域おこし協力隊事業 **582万8千円**

内容：漁業をメインとしたまちづくりの他、様々な地域活性化事業を行う。

②笑顔あふれるイベント事業 詳細4ページ **546万7千円**

実績：11回実施・来場者約11,050人　第２世代交付金活用

③起業したくなるまちづくり事業 **748万円**

内容：創業支援ガイドブック作成・セミナー関係他

④防災重点農業用ため池緊急整備事業 **780万4千円**

内容：ため池の防災・減災工事実施に向け、地質調査および詳細設計の費用。

⑤吉富漁港単独航路浚渫事業 **3,403万4千円**

⑥プレミアム商品券発行事業 **898万1千円**

内容：商工会販売助成金（紙・デジタル分）

⑦吉富町応援商品券事業 **4,875万7千円**

内容：町民1人につき14,000円の応援商品券を交付。

健康

①健幸ポイント事業 詳細5ページ **269万7千円**

②重層的支援体制整備事業 **1,349万円**

③がん検診無償化事業 詳細4ページ **905万2千円**

環境関連

①地球温暖化対策事業（エコまちプロジェクト） 詳細4ページ **523万2千円**

実績：太陽光パネル13件・蓄電池17件・EV車1件・LED照明31件

②あいあいセンター空調・照明設備改修事業 **1,572万3千円**

内容：空調機器の最新機種への更新と照明設備をLEDに交換することで、CO_2とランニングコストの削減につなげるための費用。

③一般廃棄物収集運搬業務 **2,412万3千円**

内容：町内ごみステーションに排出されるごみの収集運搬の委託料

高齢者福祉

①高齢者等買物困窮者支援事業 **57万円**

内容：町内５か所でグリーンコープによる移動販売委託料。

②障がい福祉事業介護給付費・訓練等給付費事業 **1億9,382万5千円**

③見守り機器整備委託事業 詳細4ページ **1,305万4千円**

内容：高齢者見守りのため、アレクサ（人工知能機器）35台を貸し出すために3年間利用する契約費用。

④緊急通報装置貸与事業 詳細4ページ **570万7千円**

⑤配食サービス事業 **1,034万7千円**

実績：月平均96名　配食数12,172食分（内本人負担350円）

地域安全防災

①河川災害対策業務委託事業 **318万3千円**

内容：樋管・雨水排水ポンプの管理業務及び水路の清掃業務費用。

②安心安全みまもりカメラ設置事業 **58万3千円**

内容：通学路や交通事故の多い道路に防犯カメラの設置費用（２か所）

③消火栓設置事業 **455万2千円**

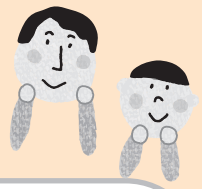
④地域防災計画更新事業 **528万円**

⑤災害用備蓄物資購入事業 **97万円**

⑥街灯維持管理事業 **161万1千円**

一般会計歳入歳出決算

Q 議員からの質問
A 町からの回答



笑顔あふれるイベント企画運営業務委託料

546万7千円

Q 年間11回のイベント。回数に見合う効果は？

A 来場者は令和5年度約7,400人、令和6年度約9,900人、令和7年度約1万1,050人と増加。一方、回数を増やしたことによる効果については、今後検証していく。イベント増加に伴う職員負担もあり、事業者による自主運営を進めたい。



見守り機器整備委託事業

1,305万4千円

Q アレクサ（人工知能機器）を使った高齢者見守りは実際に役立っている

A アレクサ（人工知能機器）を日常生活に課題のある高齢者宅などに設置し、民生委員・社協・地域包括支援センター等が連携して見守っています。服薬確認などにも活用され、「設置してほしい」との声もあります。一方、現在35台を運用しており、想定以上に費用がかかることから、台数拡大が課題。



新婚家庭新生活応援補助金

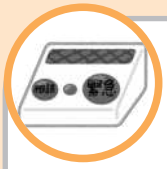
465万3千円
（前年度比97万2千円減）

Q 新婚家庭への支援は、その後の定住につながっている？

A 令和7年度は新規13件、更新38件。令和6年度末時点で町内に新築した7 件は把握しているものの、制度利用者が終了後も何世帯町内に住み続けているかは把握できていない。

POINT!

平成28年度の制度開始以降、支援を受けた世帯がその後どうなったか。補助終了後の町内居住、住宅取得、町外転出などを確認し、制度が実際の定住につながっているのか、私たちは今後も検証していきます！



緊急通報装置貸与事業

570万7千円

Q 緊急通報装置を携帯型に変更して、利用状況や課題はどうなっている？

A 携帯型15人、固定型89人、人感センサー39人が利用しています。固定型などの利用が他市町より多く、サーバーは3年ごとに更新が必要で、1回約1,500万円かかる。町は費用面も考え、携帯型への移行を進めたいとしています。紛失は具体的な事例はなく、故障・紛失も少ない。



がん検診無償化事業

905万2千円

Q がん検診を無償化して、受診は増えた？

A R6は2,846件、R7は2,821件で25件減。ただし対象人口が減っているため、受診率では伸びていると町は評価。

Q 会社員など国保以外の町民も、町のがん検診を受けられる？

A 吉富町民であれば、申込みにより受診できる。



地球温暖化対策事業（エコまちプロジェクト）

523万2千円

Q 脱炭素事業で、実際にCO_2はどれだけ減少した？

A 町は地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設や町内のCO_2削減量を算定。
公共施設排出量分
・R6 589t－CO_2（東京ドーム14個分）
・R7 499t－CO_2（東京ドーム12個分）
＊町全体は算定されていないため排出量の計測はなし

Q 削減したCO_2をJ-クレジットなどで町の財源にできないか？

A 令和7年度に協議・検討しましたが、森林面積がないことなどから、現時点では収入に見合わない可能性があるため行っていないが今後も検討する。

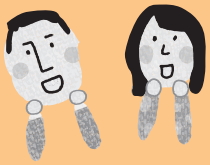


小学校施設維持管理工事費

106万9千円

Q 小学校の修繕費が前年度より大きく減っているが、施設の修繕状況は？

A 令和7年度は、足洗い場の撤去約50万円、受水槽のバルブ交換約34万円、給食室の床・壁の補修約19万円などを実施しました。施設の老朽化に伴い、優先順位をつけて修繕している。



予算決算　常任委員会　令和7年度

歳入



ふるさと吉富まちづくり応援寄附金

9,200万円

Q 寄附額は増えたが、町内事業者への経済効果は?

A 町内の返礼品事業者は約10事業者ですが、町内返礼品は寄附全体の1%未満で、県産品への依存が大きい状況です。返礼品なしの寄附は2,421万円。寄附金は経費を差し引き基金に積み立て、寄附者の意向を踏まえ事業に活用する。

基金等の財産運用

1,210万円

Q 利子・配当収入約1,200万円のうち、債権による収入は?

A 債権の利息収入は約972万円。令和7年度は1億円の国債（年2%）と1億円の日本学生支援機構（年0.944%）を購入し、基金（町の貯金）を運用している。

町税

8,185万円

Q 町税の徴収率について、近隣自治体と比較してどうですか?

A 前年度の町民税徴収率は京築管内1位。北九州管内でも上位。

歳出



業務効率化推進事業

112万8千円

Q 役場で生成AIを使って、個人情報や機密情報は大丈夫?

A AIは、入力した情報が外部のAIに出ない「閉ざされた環境」で利用しています。またガイドラインを設け、AIが誤った回答をする可能性があるため、AIの回答だけで判断せず、法令など確実に確認できる情報で最終確認を行う。

業務分析システム利用料

99万円

Q 業務分析システムで、仕事の効率化はどこまで進んだのか?

A 約80件の業務改善が報告され、自己申告では年間2,000～3,000時間を短縮。ただし、実際どれだけ削減できたかは確認できていない。

空き家改修等補助金

実績 0円

Q 空き家バンクの登録が増えているのに、補助金利用が0件なのは?

A 空き家・空き地バンクは14件で前年から4件増。一方当該補助金の利用実績は0件

健幸ポイント事業委託料

269万7千円

Q 参加者は増えている？対象年齢を広げられない？

A R7年度末199人、目標200人にほぼ到達したが、登録者数の伸びが鈍化していることを課題として認識している。若い世代（対象を40歳以上）への拡大については令和8年度で交付金が終了するため、事業を継続するか検討するとともに、より安価な仕組みについても検討している。

総務文教委員会

督促手数料廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

Q 督促手数料を廃止した場合、納期限を守って納付している町民との公平性をどのように確保していくのか、町の考えを伺います。

A 未納に対するペナルティーとして延滞金を徴収しており、対象者には年2回、10月と4月に通知し、徴収を行っています。

Q 他市町村で督促手数料廃止後も、税の徴収が順調に行われているのか

A 未納者には早期に財産調査を行い、預貯金や給与等の差押えを実施しています。早期対応で延滞金の抑制と税収確保につなげ、徴収体制を強化しています。昨年度は京築管内で徴収率1位となるなど、高い徴収率を維持しています。

Q 督促手数料廃止後も、徴収率が下がる事を心配しますが？

A 公金収納のDX化により、収納環境が変化し、督促手数料を一律に徴収することが困難となっている。廃止により納付書の使用期限がなくなり、住民の利便性向上と再発行費用の削減が期待できる。

令和7年度吉富町奨学金特別会計歳入歳出決算の認定

Q 基金が減少していますが、今後増額しないのですか？

A 奨学金制度は現状の新規貸付が続けば、5年以内に基金が枯渇する見込みで、継続には一般会計から積み増が必要であると考え、今後検討します。

福祉産業建設委員会

吉富町乳児等通園支援事業実施条例の制定

質疑なし。

令和7年度吉富町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定

Q 医療費の収入未済額が前年より増えています。同じ人が積み上げていますか？

A 滞納分の増額は今まで滞納していた方が増える部分もありますが、今年度は昨年度に比べて11世帯増えています。

Q 医療費が増えています。どういう疾病があるのか町は把握と分析はされていますか？

A データヘルスで調査したところ精神疾患とがんが他の自治体と比較して、高い傾向に有ります。対策は早期発見、早期治療する為特定健診の受診率を向上しています。原案のとおり認定しました。

令和7年度吉富町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定

質疑なし。

令和7年度吉富町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定

Q 渇水状態が続いて水位は問題ないと聞きました。水質に関してどうだったのか確認します。

A 本町は毎日水質検査を法定で定めている5項目、毎月の検査が8項目、年度79項目つねに水質検査しています。異常があればインターネットを通じて報告が町に来るようになっています。

令和7年度吉富町下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定

一部質疑あり。

令和8年度吉富町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

一部質疑あり。

令和8年度吉富町水道事業会計補正予算（第2号）

一部質疑あり。

令和8年度吉富町下水道事業会計補正予算（第2号）

Q 近年、集中豪雨による道路冠水や内水氾濫が発生しているが、雨水対策をどのように進めていくのか。

A 集中豪雨への雨水対策は喫緊の課題と認識している。本町では、河川へポンプで排水する方法を基本とし、道路冠水が発生する地域では暗渠排水などの整備も検討する。必要に応じて防災対策の起債なども活用し、地域ごとに最も適した方法を検討していく。

令和８年度一般会計補正予算（第２号）

可決

補正予算の追加

137万3千円

予算総額

51億302万1千円

地域文化・コミュニティ活性化事業　87万6千円

10月31日ハロウィン・産業祭にて、シニア向けの音楽イベントを企画する経費

よしとみ魅力発信SNS運用事業　132万円

町公式SNS「よしとみイイトコ」を活用し、町の魅力やイベント、移住・定住情報をショート動画で発信するにあたり、専門業者へ企画・撮影・編集を委託し訴求力の高い情報発信を行うための費用。

漁業用燃油価格高騰支援等事業　158万円

燃料代等の負担が増大している漁業者に対して、安定した操業環境の維持を目的に漁業用燃油・エンジンオイルの購入費用の2/3助成。

老朽危険空家等除却事業補助金　150万円

補助金３０万円（1/2補助）５件分「本年８月末まで５件補助済み」

■債務負担行為

多世代交流型複合施設整備関連事業（期間･令和8年度から令和10年度まで）**23億円**

効率的な整備を進めるため、新施設建設に伴う周辺施設の関連解体工事（プール等）も含め、設計・施工一括発注方式により公募型プロポーザルを実施する。

吉富町一般廃棄物収集運搬業務委託（期間･令和9年度から令和11年度まで）**9,770万円**

議案第44号　令和８年度吉富町一般会計補正予算（第２号）に対する修正動議

否決

債務負担行為「多世代交流型複合施設整備関連事業（期間・令和8年度から令和10年度まで・限度額)23億円」を削除する修正予算（案）が提出されるも、さまざまな質疑・討論を経て採決の結果、反対多数により否決されました。

一般質問

一般質問の詳しい議事録については、こちらのQRコードから見られます。ただし今回掲載した9月議会議事録の公開は12月の予定となります。

Q 2040年問題について



向野 倍吉 議員

Q 2040年を見据えた高齢者福祉の方向性は。

A 頼れる身寄りのない高齢者等への支援強化を盛り込む社会福祉法等改正では、包括的支援体制の拡充がポイント。多職種・多機関連携の深化が求められる中、町は昨年度、医療機関と協働で〝よしとみつなぐ会〟を発足。異なる専門性を持つ関係者の課題共有、対応や支援の幅を広げる組織間連携、地震や豪雨など有事の連携にもつながる有意義な取組として期待しています。

Q「攻めの予防医療」について、デジタル技術の活用も含めた町の見解は。

A 国の施策は一人ひとりの行動変容を後押しする点が特徴。予防医療とは、病気にならないための一次予防、早期発見・早期治療の二次予防、発症後段階の三次予防を含む概念。サロン活動や地域活動など住民主体の通いの場は、地域資源と連携した社会参加によるリハビリテーション。攻めの予防医療では、取組を支える共通ベースとして、データヘルスを基礎とするAI予防医療モデル構築を挙げている。町では新たな取組として、アメリカ企業が開発したヘルスケアを管理予測するAI搭載の腕時計を参加者に無償貸与する次世代見守りサービスの運用を検証している。健康管理と介護予防におけるデジタル技術を活用した新たな2040年対策を開始したところです。

Q 多世代交流型複合施設「まちのリビング」について



岸本 加代子 議員

Q ランニングコストについて、指定管理者が導入された場合、委託料に入る項目と金額は。

A 民間企業等への市場調査を実施し、収支シミュレーション、今後予想される利益やコストについて具体的な検討を進め、その結果を報告書としてまとめる予定。現時点では、詳細な情報をお伝えすることはできません。

Q 長期的なスパンで考えた場合、大規模改修・更新の時期と予算規模は。

A 一般的に、建築後10～15年で小・中規模修繕、20～25年で大規模改修、35～40年を経過すると抜本的な改修が必要。大規模改修では、施設本体工事費の15～25％程度の費用が必要になると言われています。

Q 限られた町の予算は大切に使う必要がある。災害時に避難所となる体育館、武道館等にはエアコンがなく、対策も求められる。こうした中、強引に進めるのではなく、民意が反映できるよう、規模の適正化について再検討するべきでは。

A 多世代交流型複合施設の整備には新たな支出を伴う一方、施設の集約化により維持管理費の縮減が期待できる。物価上昇や国際情勢の影響に伴う建築費の増加に対しては、ひだまりの改修を見送ることで、財政面での負担を抑制。令和4年度から段階的に計画を進め、住民の意見を伺いながら慎重に進めてきた。これまで大きな反対意見が寄せられることもなく、一定の理解をいただいているものと認識しています。

Q 花畑町政について



是石 利彦 議員

Q 2期8年間の実績は。

A こどもまんなか、給食費・医療費助成、デマンドタクシー等多くの新しい福祉・健康・PR事業に取組み、町民サービスを低下させることなく、SDGs未来都市選定、脱炭素、DX、ふるさと納税等、収益UPと効率化により町債は6億円減、基金は6億円増と大幅な財政基盤強化を達成しました。これらの成果は、町長と職員が力を合わせ、近隣に先駆けて必要なサービスをいち早く届けるために努力してきた証だと考えます。

Q 次期町長選挙への意向は。

A（町長）私が、今日まで大切にしてきたのは、職員と共に、吉富の未来への願いを確実に実現できる計画にすることです。1期目は吉富を支える土台づくり。行財政改革で財源を育て、2期目は吉富の未来を動かす段階。SDGs未来都市選定や出生率県下3位にまでなったこどもまんなか応援サポーター宣言の取組は未来への投資。多世代交流型複合施設も基本計画から基本設計へと進みました。こうして整えてきた道筋を、これからは「子育ての負担が軽くなった」「身近に集える場所ができた」「年齢を重ねても安心して暮らせる」、そうした町民一人ひとりの暮らしの実感につなぐ番です。

ふるさと吉富のこどもたちのさらなる成長と将来世代のため、先頭に立つ覚悟を持ち、3期目の立候補を決意しました。

Q 公金事業における土地・賃料と意思決定の透明性について



新保 祐介 議員

Q つくしんぼ保育所では、なぜ土地の分筆と賃貸借契約の変更が行われたのか。

A 土地賃料は月3万1千円から約15万円へ5倍となり、さらに保育所運営と関係のない個人宅や倉庫の土地まで含まれた契約となっていました。県の指導監査で土地賃料が指摘され、その後、県から「保育所運営に必要のない土地への賃料の支払い」「法人関係者への特別な利益供与」に該当するおそれがあるとの助言を受け、法人が土地を分筆し賃貸借契約を変更したという経緯です。

Q 過去に支払われた賃料の返還・清算は行われたのか。

A 賃料の確認は指導監査で行いましたが、返還や清算の手続が行われた事実はありません。なお、賃料は月9万2千円に見直されました。

Q 法人には現職議員が事務職員として関わり、土地所有者はその配偶者です。議員から説明・報告はあったのか。政治倫理条例に基づく説明責任について伺います。

A 議員からは法人の事務職員として、経緯や契約変更の進捗について報告がありました。県の指摘がなければ、不必要な賃料の支払いが続いていた可能性は否めません。適正性、妥当性、倫理観を極めて欠く事態と認識しています。町として説明責任が十分に果たされるか引き続き注視し、必要に応じ情報の開示を求めます。

令和８年第３回定例会

吉富町乳児等通園支援事業実施条例の制定

可決

国が創設した、いわゆる「こども誰でも通園制度」を吉富町立吉富保育園において実施するにあたり、必要な事項を定めるため、条例を新規制定するもの。

督促手数料廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

可決

公金収納の環境変化に対応し、納付の利便性の向上や事務の効率化を図るため、税及び税外収入の督促手数料を廃止することとし、関係する７件の条例を一括で改正する整備条例を制定するもの。

工事請負契約の締結について

令和８年度防災重点ため池整備促進事業迫池改修工事について、入札の結果、㈱ウエダが契約相手予定者に決定しました。

町道路線の変更について

町道広津山ノ後線拡幅及び延長に伴い、延長部分を町道として管理するために起点を変更するもの。

追加提出議案

●工事請負契約の締結について

令和８年度町道吉富小学校線道路拡幅工事について、入札の結果、拓伸建設㈱が契約相手予定者に決定しました。

●工事請負契約の締結について

吉富町公共施設照明LED化及び吉富フォーユー会館大ホール非構造部材耐震化工事について、公募型プロポーザルの結果、クラフティア・国際航業共同事業体が契約相手予定者に決定しました。

●町道路線の認定について

町道幸子舛丸線及び幸子屋敷線を接続する里道の拡幅計画に伴い、当該道路を新たに町道として認定するもの。

人事案件

教育委員会委員の任命

令和８年9月30日をもって任期が満了する岸本優子氏を再任命することについて、同意を求められました。

同意

討論なし

吉富町外二組合公平委員会委員の選任

令和８年10月８日をもって任期が満了する西村幸太郎氏、浅野萌黄氏の再任と、畑田英文氏の後任として奥田健一氏を選任することについて、同意を求められました。

同意

討論なし

全員で可決した議案

	議　案　の　内　容	結　果
第3回定例会	吉富町乳児等通園支援事業実施条例の制定について	可　決
	督促手数料廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	
	令和７年度吉富町奨学金特別会計歳入歳出決算の認定について	認　定
	令和７年度吉富町下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	
	令和８年度吉富町国民健康保険特別会計補正予算（第１号）について	可　決
	令和８年度吉富町下水道事業会計補正予算（第２号）について	
	教育委員会委員の任命について	同　意
	吉富町外二組合公平委員会委員の選任について	
	町道路線の変更について（町道広津山ノ後線）	可　決
	工事請負契約の締結について（令和８年度　町道吉富小学校線道路拡幅工事）	
	工事請負契約の締結について（吉富町公共施設照明ＬＥＤ化及び吉富フォーユー会館大ホール非構造部材耐震化工事（設計・施工一括発注方式））	
	町道路線の認定について（町道舛丸屋敷線）	

賛否の分かれた議案

「○」…賛成「●」…反対「議長」…議長職のため表決に参加しない「－」…欠席等のため表決に参加しない

区　分	議　案　の　内　容	結果	○賛成	●反対	新保祐介	丸谷宏一	角畑正数	向野倍吉	太田文則	横川清一	是石利彦	岸本加代子	矢岡匡	山本定生
第3回定例会	令和７年度吉富町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	8名	1名	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長
	令和７年度吉富町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	8名	1名	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長
	令和７年度吉富町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	8名	1名	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長
	令和７年度吉富町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	認定	8名	1名	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長
	令和８年度吉富町一般会計補正予算（第2号）について	可決	5名	4名	○	○	●	○	●	●	○	●	○	議長
	令和８年度吉富町一般会計補正予算（第２号）に対する修正案	否決	4名	5名	●	●	○	●	○	○	●	○	●	議長
	令和８年度吉富町水道事業会計補正予算（第２号）について	可決	5名	4名	○	○	●	○	●	●	○	●	○	議長
	工事請負契約の締結について（令和８年度　防災重点ため池整備促進事業　迫池改修工事）	可決	8名	1名	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長

議員発議　議員派遣の件

①件名　議員視察研修

目的　先進自治体等における行政事例の調査、研究、情報交換その他必要な調査を行い住民の奉仕者として自覚と見識を高め、町政の発展に寄与する事を目的とする。

②件名　議会報告会

目的　住民の身近な関心事や困り事を聴き、「住民の声を町政に届ける」という議会の役割を果たすとともに、語り合いをとおして住民の政治への関心、まちづくりへの参画意識を高め、もって住民自治の促進と議員のなり手づくりを図る。

実施場所　吉富フォーユー会館

議員活動報告

令和７年6月～9月

令和８年度吉富町議会議員研修

日　時：令和8年7月1日（水）14：00～16：00
場　所：吉富町役場　委員会室
演　題：中国をはじめ東アジア情勢と九州・福岡との関係性
講　師：公立大学法人 福岡女子大学
副理事長　飯田 和郎　氏

令和８年度福岡県議会議員研修

日　時：令和８年８月３日（月）13：00～15：30
場　所：ホテル日航福岡
演　題:「議会関係ハラスメント根絶のための議員研修」
講　師：株式会社メンタル・リンク　代表取締役社長
宮本 剛志　氏
違法・有害情報相談センター　副センター長
牛腸 綾香　氏

町村議会議員等研修会（京築郡町議会議長会主催）

日　時：令和8年7月3日（金）13：30～15：00
場　所：行橋市（行橋京都自治会館）
対　象：町議会議員
演　題：「経済と外交　高市政権の舞台裏」
講　師：政治ジャーナリスト・元NHK政治部記者
解説副委員長　城本　勝　氏

令和８年度町村議会議員研修会

日　時：令和8年8月18日（火）13：30～15：00
場　所：福岡国際会議場　国際会議室（501）
演　題：議員報酬の適正化について
講　師：全国町村会議長会　議事調査部
部長　松浦 貞治　氏

令和８年度町村議会常任・議会運営委員長・副委員長研修会

日　時：令和8年7月28日（火）13：00～15：00
場　所：福岡リーセントホテル
演　題：委員会の運営について
講　師：全国町村会議長会　議事調査部
参与　平野　誠　氏

令和８年度 町村議会１期目議員等研修会

日　時：令和8年8月27日（木）13：00～15：00
場　所：福岡県自治会館
演　題：地方公会計の基礎知識について
講　師：塩塚公認会計士事務所
所長　塩塚 正康　氏

吉富小学校プール授業の視察（民間委託状況の確認ため）

日　時：令和8年6月23日（火）
場　所：中津アイルスポーツスイミング

吉富町戦没者追悼式

日　時：令和8年8月11日（火・祝）
場　所：住民福祉センターひだまり

第82回吉富町民親善野球大会

日　時：令和8年8月14日（金）
場　所：吉富漁港総合グランド・中学校グランド

吉富町外一町環境衛生事務組合議会

日　時：令和8年8月26日（水）
場　所：吉富町役場

吉富町敬老会

日　時：令和8年9月18日（金）
場　所：吉富フォーユー会館大ホール

吉富海岸清掃活動

日　時：令和8年9月27日（日）
場　所：吉富海岸

秋の交通安全県民運動

日時：令和8年9月30日（水）
場所：広津交差点他

吉富町議会だより
ささえる No.80 2026.11
発行・編集／広報特別委員会　発行責任者／山本 定生　広報委員長／向野 倍吉
〒871-8585 福岡県築上郡吉富町大字広津226-1
TEL 24-4075　ホームページ https://www.town.yoshitomi.lg.jp